

# 小林裕児の絵画と共に 物語を楽しむパフォーマンス

音楽と読み語りによる宮沢賢治

## 「土神と狐」



12月12日(土) 15時開演

会場: 山の上ギャラリー

出演 内田 慈(女優)

齋藤 徹(コントラバス奏者・作曲家)

演出 広田 淳一(劇団アマヤドリ主宰)

会費 3,500 円 (お飲物、お菓子付)

要予約 045-852-8855

ずいぶん昔この物語を読んでドキドキしました。

きれいなカバノキを挟んでの、土神と狐のサスペンスのやり取りや、ちょっぴり出てくる木こりの意外性に驚かされたのですが、森や野を歩きながら言葉を紡ぎだしたと言われる宮沢賢治の姿がほうふつとさせられます。

私もまた、森の中でなにげない木にふと目を留めるときにすべてが始まるのです。

この物語が、私の絵の前で音楽と声によって現され、その瞬間と場を多くの方と共有できるのを楽しみにしています。

小林裕児



### ● 内田 慈(女優) Uchida Chika

小劇場から商業演劇まで幅広く活躍する、実力派舞台女優のひとり。  
最近の出演作は、舞台 NODA・MAP「エッグ」。「ガラスの仮面」、  
ブス会\*「女のみち 2012 再演」、「サイケデリックベイン」、井上ひさし  
追悼公演「黙阿彌オペラ」、映画「さきはいい子」(具保監督)、  
「恋人たち」(横口高輔監督)、他、NHK連続テレビ小説「まれ」移住者  
の原爆三子)役。また、幼児向けテレビ番組「みいつけた!」(Eテレ)  
では人気キャラクター・デデコの声を担当するなど、ナレーションの  
仕事も数多くこなしている。

### ● 齋藤 徹(コントラバス奏者・作曲家) Saito Tetsu

舞踊・演劇・美術・映像・詩・書・邦楽・音楽・能楽・西洋クラシック音  
楽・現代音楽・タンゴ・ジャズ・ヨーロッパ音楽・韓国文化・アジアの  
シャーマニズムなど様々なジャンルと積極的に交流。ヨーロッパ、アジア、  
南北アメリカで演奏・CD制作。コントラバスの国際フェスティバルにも数  
多く参加。コントラバス音楽のための作曲・演奏・様々なワークショップ  
を行う。自主レーベル Traversia 主宰。



### ● 広田 淳一(劇作家・演出家) Hirota Junichi

1978年、東京生まれ。劇作家・演出家。アマヤドリ主宰。2001年に劇団を旗揚げして以降、全作品で  
脚本・演出を担当。さりげない日常会話とさらびやかな詩的言語を駆使し、近年は社会問題にも深く  
コミットした骨太な作品を発表。随所にクラッピングや戯舞など音楽・ダンス的な要素も取り入れ、  
身体と空間、テキストのぶつかり合う舞台を志向している。

受賞歴:

2004年 日本演出者協会主催「若手演出家コンクール2004」で最優秀演出家賞受賞(『無敵のムシ』)

2005年 佐藤佐吉賞 最優秀演出賞・優秀作品賞受賞(『放がはてしない』)

2011年 「ロクな死にかた」にて劇作家協会新人戯曲賞 優秀賞

2012年 「うれしい悲鳴」にて劇作家協会新人戯曲賞 優秀賞

### ● 小林 裕児(画家) Kobayashi Yuji

1948年 東京生まれ

1974年 東京藝術大学 油絵科 大学院修了

1996年 「夢路」で第39回 安井賞受賞

現在 春陽会会員、多摩美術大学教授

膨大な数のドローイングを描き、油絵、テンペラ、版画、立体など 常に新しい  
絵画の可能性を探索し、作品を発表している。